

3) 具体的施策の体系

基本構想

まちづくりの理念
お互いを尊重しあう平和な社会のもと、個性と魅力があふれた心豊かなひとづくりをすすめて、人と自然が共生し、安全で快適に暮らせる、誰もが住みたい、住み続けたいと思える元気なまちづくりをすすめます。

ひと



イメージ写真

自然



イメージ写真

まち



イメージ写真

前期基本計画

重点プロジェクト

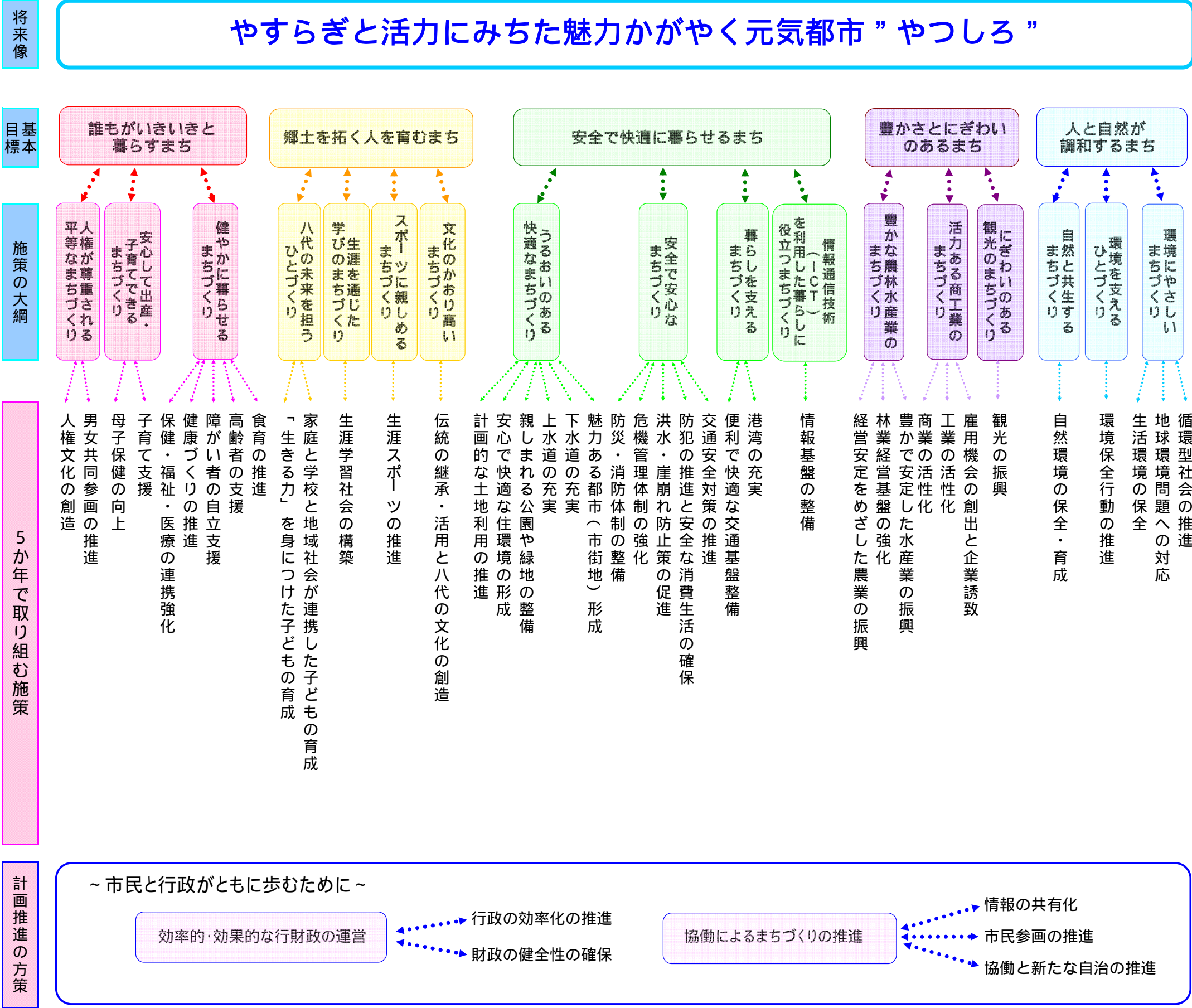
- 1 活力ある産業プロジェクト
- 2 人が集まるまちプロジェクト
- 3 子どもが健やかに育つプロジェクト
- 4 良好な環境を未来へつなぐプロジェクト
- 5 安全安心なまちプロジェクト

地域の特性を活かしたまちづくり方針

西部地域
八代の産業を牽引するまち
人が集まるにぎわいのあるまち

東部地域
豊かな自然とふれあい、歴史と伝統が息づくまち
美しい風景と魅力ある特産品に笑顔が集うまち

南部地域
清流と緑、観光資源を活かしたうまいのまち
若者が育ち、誰もが生きがいをもって暮らせるまち



第2部 重点プロジェクト

基本計画では、将来像の実現に向け、5つの「基本目標」に基づき、各種の施策を展開していきますが、その中でも「豊富な資源」や「交通の要衝」といった市の特性を踏まえ、市民アンケートなどの市民意見を取り入れつつ、行政として特に力をいれる計画を『重点プロジェクト』として位置づけました。

重点プロジェクトは、効果的な施策の展開を図るため、各事業の連携を強化するとともに、市民の積極的な参画のもと推進していくものです。

1 活力ある産業プロジェクト

企業誘致や八代港の整備促進をすすめるとともに、本市の基幹産業の振興に努め、活力のある産業のまちづくりをすすめます。

プロジェクトを構成する主な事業

- | | |
|------------------|--------------------|
| 企業誘致の推進、八代港の整備促進 | 農林水産業の振興 |
| ・企業誘致対策事業 | ・担い手育成総合支援事業 |
| ・八代港・14m岸壁の整備促進 | ・基幹作物、新規作物の振興 |
| | ・「農地・水・環境保全向上対策」事業 |
| | ・森林整備事業 |
| | ・八代海再生事業の促進 |

にぎわい

2 人が集まるまちプロジェクト

中心市街地や、新八代駅周辺の整備・日奈久地域の再生など、交流拠点の整備をすすめるとともに、スポーツの拠点づくりなどに取り組み、交流人口の拡大を図り、人が集まるまちづくりをすすめます。

プロジェクトを構成する主な事業

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 交流拠点の整備 | 交流人口の拡大 |
| ・新八代駅周辺の整備(広域交流地域振興施設の整備等) | ・道路ネットワークの整備 |
| ・日奈久地域開発事業(日奈久温泉センター建替え等) | ・スポーツ拠点づくりの推進 |
| ・中心市街地活性化事業 | ・妙見祭の国指定文化財に向けた調査の推進 |
| ・八代・天草架橋構想の推進 | ・観光資源の整備・活用 |
| ・八代海沿岸道路構想の推進 | |
| ・南九州西回り自動車道の整備促進 | |

3 子どもが健やかに育つプロジェクト

子育て世代が安心して子育てできる環境づくりをすすめ、未来を担う子どもたちが健やかに育つまちづくりをすすめます。

プロジェクトを構成する主な事業

- | | |
|---------------------|------------|
| 子育て支援 | 学校教育の充実 |
| ・つどいの広場事業 | ・特別支援教育の推進 |
| ・ファミリー・サポート・センター事業 | |
| ・乳幼児医療費等助成申請手続きの簡素化 | |
| ・第3子以降3歳未満児の保育料無料化 | |

豊富な資源

豊富な水資源
肥沃な平野
培われた風土・歴史
快適な住環境
豊かな自然

創ろう！
元気都市 “ やつしろ ”

4 良好な環境を未来へつなぐプロジェクト

市民・事業者・行政のパートナーシップのもと、生活環境の保全を図るとともに、循環型社会の形成に努め、人・自然にやさしく、地球にもやさしいまちづくりをすすめます。

プロジェクトを構成する主な事業

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 循環型社会の形成 | 環境保全活動の推進 |
| ・八代市環境センター〔仮称〕の建設 | ・八代市環境基本計画の策定及び計画推進 |
| ・ごみの減量化及び資源化の推進 | |

5 安全安心なまちプロジェクト

市民の暮らし・生命・財産を守るため、国・県との連携を図り治山・治水事業などの災害の未然防止対策を進めるとともに、地域の防災力や防犯力を高め、安全で安心なまちづくりをすすめます。

プロジェクトを構成する主な事業

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| 防災の推進 | 居住環境の整備促進 |
| ・自主防災組織の結成促進 | ・住宅・建築物耐震改修等の支援 |
| ・防災備蓄倉庫の整備充実 | ・公共施設・学校施設の耐震化の推進 |
| ・洪水・高潮ハザードマップの作成 | ・ユニバーサルデザインの推進 |
| | ・自主防犯組織（校区パトロール隊）の育成 |
| 洪水・崖崩れなどの防止対策 | |
| ・急傾斜地崩壊対策、地すべり対策、土石流防止対策などの促進 | |
| ・河川改修、高潮対策などの促進 | |

交通の要衝

九州の地理的優位性
南九州の交通の結節点

九州新幹線
九州縦貫自動車道
南九州西回り自動車道
国際貿易港八代港

第1章

イメージ写真



市民一人一人の人権が守られ、すべての人が社会に参加できる環境のもと、
子どもから高齢者まで健康で安心して生活することができる

誰もがいきいきと暮らすまち

誰もが
いきいきと
暮らすまち

人権が尊重される
平等なまちづくり

人権文化の創造

男女共同参画
の推進

安心して出産・
子育てできる
まちづくり

母子保健の向上

子育て支援

健やかに暮らせる
まちづくり

保健・福祉・
医療の連携
強化

健康づくり
の推進

障がい者の
自立支援

高齢者の支援

食育の推進

イメージ写真



イメージ写真



イメージ写真



第1節 人権が尊重される平等なまちづくり

5か年で取り組む施策

基本的な方向性

具体的な施策

第1項

人権文化の創造

人権が尊重され、あらゆる差別のない人権文化に満ちあふれたまちづくりをすすめるため、人権に関する啓発や教育を推進するとともに、相談機関等における対応の充実に努めます。

・人権教育の推進
・人権啓発の推進
・人権侵害への対応

第2項

男女共同参画の
推進

性別に関わらず、すべての人が社会に参画し、男女が共に暮らしやすくなるよう、男女共同参画に対する意識改革と、社会の様々な場面における女性の参画機会の拡大をめざします。

・男女共同参画の意識づくり
・あらゆる分野への男女共同参画の促進

第2節 安心して出産・子育てできるまちづくり

5か年で取り組む施策

基本的な方向性

具体的な施策

第1項

母子保健の向上

安心して子どもを産み育てることができるように、出産や育児への不安を解消し、家庭や地域などによる支援の充実に努めます。

・妊産婦の健康支援
・乳幼児の健康支援

第2項

子育て支援

次代を担う子ども達の健全な育成を支える環境の充実に努めるとともに、保護者の多様な就労形態に対応できる子育て支援を推進します。

・子育て環境の充実
・子育てと就労の両立支援

第3節 健やかに暮らせるまちづくり

5か年で取り組む施策

基本的な方向性

具体的な施策

第1項

保健・福祉・医療
の連携強化

市民だれもが心身ともに健康で、安心して暮らせるよう、保健・福祉・医療の連携を図るとともに、地域による協力体制の構築をめざします

・保健・医療の充実
・地域福祉の推進
・生活保護行政の適正な運営
・医療保険制度の適正な運営

第2項

健康づくりの推進

生活習慣病や心の病気を予防するため、正しい知識の普及と健康診断の受診の促進を図ります。

・自らの健康づくりの支援
・生活習慣病予防の推進

第3項

障がい者の自立
支援

障がいのある人が地域のなかで、自立して暮らしていけるよう、就労への支援や療育訓練などの充実に努めます。

・障がい者の自立と社会参加の支援
・利用しやすい障がい福祉サービスの提供

第4項

高齢者の支援

高齢者が住みなれた地域で暮らしていけるよう、介護予防を推進するとともに、介護が必要な場合は、適正なサービスが受けられる介護保険制度の運営を目指します。

・介護保険制度の適正な運営
・高齢者の生きがいづくり、社会参加等の支援

第5項

食育の推進

食の大切さを実感し、子どもから大人までの健全な食生活の確立をめざして、市民、関係機関などの自発的意志を尊重し、連携・協働により食育を推進します。

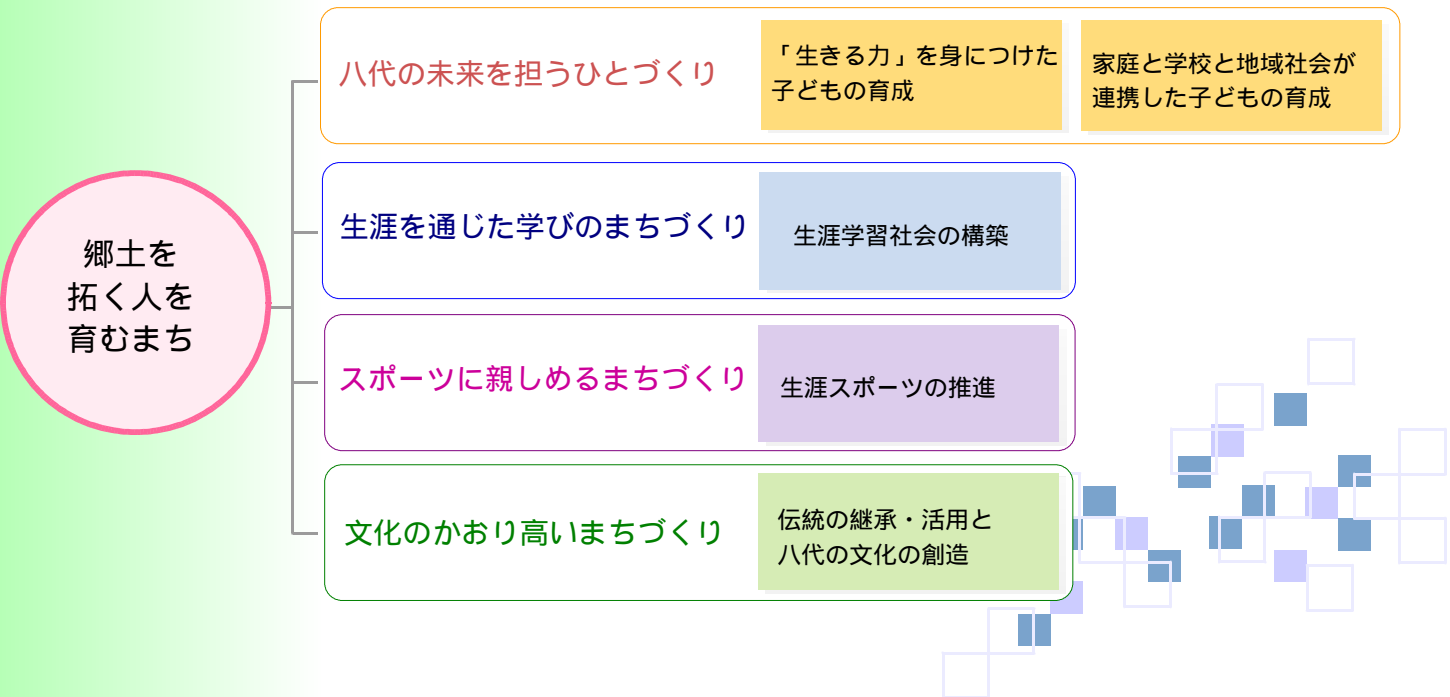
・健全な食生活の確立
・食育の普及・啓発の推進

第2章



学校教育をはじめ、生涯学習や文化・スポーツに親しむなど、個性や能力を生かした心豊かな
郷土を拓く人を育むまち

イメージ写真



イメージ写真



イメージ写真



イメージ写真

第1節 八代の未来を担うひとづくり

5 か年で取り組む施策

基本的な方向性

具体的な施策

第1項
「生きる力」を身につけた子どもの育成

「生きる力」を育む教育を推進し、未来を担う人づくりをすすめるため、学校教育の充実を図るとともに、教職員の資質の向上や学校教育施設等の整備に努めます。

- ・学校教育の充実
- ・教育研究の充実
- ・学校教育施設等の整備・充実

第2項
家庭と学校と地域社会が連携した子どもの育成

家庭、学校、地域社会、各種団体などが連携し、情報交換や相談体制の整備をすすめ、子どもの健全な育成を目指します。

- ・家庭・学校・地域社会との連携
- ・青少年健全育成

第2節 生涯を通じた学びのまちづくり

5 か年で取り組む施策

基本的な方向性

具体的な施策

第1項
生涯学習社会の構築

市民の生涯にわたる学習活動を支援するため、生涯学習関連施設間の連携を図るとともに多様な分野の学習プログラムの構築を目指します。

- ・生涯学習推進体制の整備・再編
- ・生涯学習施設の整備
- ・生涯学習機会及び学習情報の提供

第3節 スポーツに親しめるまちづくり

5 か年で取り組む施策

基本的な方向性

具体的な施策

第1項
生涯スポーツの推進

多くの市民がスポーツやレクリエーションに参加できるよう、スポーツ行事の充実や体育協会等の組織の充実、スポーツ施設の整備などスポーツ環境の整備を行います。

- ・スポーツ・レクリエーション人口の増加促進
- ・スポーツ団体・組織の充実
- ・施設の充実・有効活用

第4節 文化のかおり高いまちづくり

5 か年で取り組む施策

基本的な方向性

具体的な施策

第1項
伝統の継承・活用と八代の文化の創造

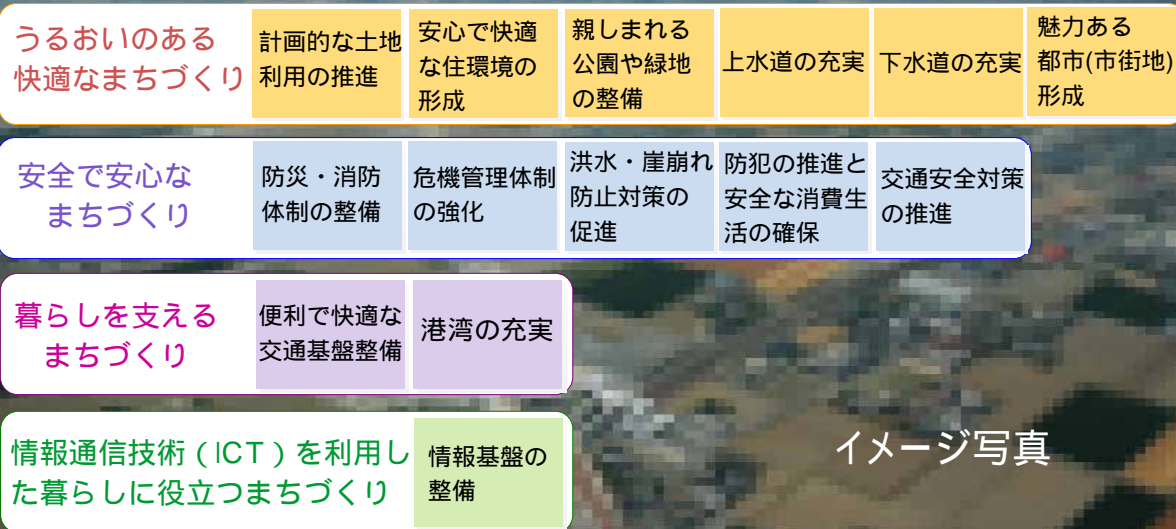
八代に伝わる歴史や文化を継承・活用し、市民ボランティアの育成や支援を行なうとともに、各施設で自主事業を実施して新しい八代の文化を創造します。

- ・文化財の有効活用と伝承文化の継承
- ・芸術・文化活動の推進
- ・文化施設の充実

第3章

自然災害に強く、また交通基盤・生活基盤など、市民の暮らしの向上とまちの活性化や定住促進のための基盤づくりがすすむ

安全で快適に暮らせるまち



第1節 うるおいのある快適なまちづくり

5 か年で取り組む施策	基本的な方向性	具体的な施策
第1項 計画的な土地利用の推進	限りある土地を有効に活用するため、「国土利用計画」や「農業振興地域整備計画」を策定し、都市計画制度などを利用した秩序ある土地利用をめざします。地籍調査事業については早期完了を目指し、土地権利の保全に努めます。	・土地利用の適切な誘導 ・地籍調査事業の推進
第2項 安心で快適な住環境の形成	住環境の整備促進を図ります。建築行政の推進、狭あい道路の整備等により住環境の形成を推進し、良質な住宅供給のため市営住宅の管理・運営を行います。また、安心で快適なまちづくりをすすめるため、ユニバーサルデザインの普及や耐震化の促進に取り組みます。	・住環境の整備 ・良質な住宅の供給 ・ユニバーサルデザイン建築物の推進 ・耐震化の推進及び建築物の安全対策
第3項 親しまれる公園や緑地の整備	レクリエーションや防災など、様々な機能を有する公園や緑地の整備を計画的に推進します。	・公園・緑地の充実
第4項 上水道の充実	地域の状況を踏まえ、いつでも安心しておいしい水が飲めるよう水道施設整備等を計画的にすすめ、水の安定供給と経営の健全化に努めます。	・水の安定供給 ・水道経営の健全化
第5項 下水道の充実	公共用水域の水質保全や浸水防除をすすめるため、下水道の整備や維持・管理を行うとともに、処理施設整備・充実を図ります。	・快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全 ・市街地における浸水防除
第6項 魅力ある都市(市街地)形成	中心市街地や新幹線駅周辺、既成市街地など、地域特性を踏まえた整備、開発許可制度の適切な運用などをすすめ、安全で快適な市街地環境を形成します。	・中心市街地の基盤・施設整備 ・良好な市街地の整備 ・広域交流拠点の整備 ・都市景観の形成・向上

第2節 安全で安心なまちづくり

5 か年で取り組む施策	基本的な方向性	具体的な施策
第1項 防災・消防体制の整備	災害に対応するための備蓄品や資材の配置、消防車両や防火水利の維持・管理などをすすめるとともに、市民が「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識を持つため、自主防災組織の設立や防災訓練などに取り組みます。	・防災意識の高揚 ・防災基盤・体制の充実 ・消防力の充実 ・救急体制強化の促進
第2項 危機管理体制の強化	自然災害以外の様々な危機事態から市民の生命や財産を守るため、国民保護計画や危機管理指針に基づき、危機管理体制の強化に努めます。	・危機管理指針・計画等の整備
第3項 洪水・崖崩れ防止対策の促進	市民の安全な生活を確保するため、地すべり対策の促進や河川改修を実施します。	・土砂災害防止の促進 ・洪水防御の促進
第4項 防犯の推進と安全な消費生活の確保	犯罪を未然に防止するために、地域が一体となった防犯活動を推進します。また、消費者問題に対する相談窓口を強化するとともに、被害に遭わないための啓発活動を推進します。	・防犯対策の推進 ・消費者意識啓発の推進 ・消費生活相談の充実
第5項 交通安全対策の推進	交通事故を減らすために交通安全意識の高揚を図るとともに、交通安全施設の整備をすすめます。	・交通安全運動の推進 ・交通安全施設の整備

第3節 暮らしを支えるまちづくり

5 か年で取り組む施策	基本的な方向性	具体的な施策
第1項 便利で快適な交通基盤整備	幹線道路及び生活道路の整備や維持管理によって、自動車だけでなく、歩行者や自転車も快適に移動できるような交通環境を形成します。九州新幹線や南九州西回り自動車道の整備促進に努めるとともに、JR在来線や肥薩おれんじ鉄道、路線バスの利用促進に向けた取り組みを行います。	・地域・広域交通網の形成 ・魅力ある交通環境の整備・改善
第2項 港湾の充実	八代港、日奈久港、鏡港において、港湾機能の強化や適切な管理を行うとともに、緑地の整備やイベントの開催などにより、市民に親しまれる港づくりを推進します。また、八代港の利用促進に向けたPR活動を展開します。	・港湾の機能充実 ・八代港の利用促進 ・親しまれる港づくり

第4節 情報通信技術 (ICT) を利用した暮らしに役立つまちづくり

5 か年で取り組む施策	基本的な方向性	具体的な施策
第1項 情報基盤の整備	情報通信の地域間格差を解消するため、携帯電話やブロードバンド関連施設の整備を促進します。	・情報通信基盤の整備

第4章

第4章 豊かさとにぎわいのあるまち



第1節 豊かな農林水産業のまちづくり

5か年で取り組む施策	基本的な方向性	具体的な施策
第1項 経営安定をめざした 農業の振興	農業の持続的発展のため、担い手の育成・確保を図るとともに、基幹作物の振興と経営の安定のための条件整備をすすめます。	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手の育成・確保 ・基幹作物の振興と農業技術の向上 ・農業生産の向上と経営の安定 ・生産条件の整備 ・農村環境の整備
第2項 林業経営基盤の 強化	林道の整備や治山事業の推進、森林組合等への支援などにより、林業の活性化を図るとともに、環境学習の場として森林を活用します。	<ul style="list-style-type: none"> ・生産基盤の充実 ・林業経営の安定 ・森林の保全・育成
第3項 豊かで安定した 水産業の振興	つくり育てる漁業を推進するとともに、漁業従事者の育成・確保や新商品の研究・開発に取り組みます。また、安全安心の水産物を提供するために、水質及び環境調査を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・生産基盤・環境の整備 ・漁業経営の安定 ・栽培漁業の推進

第2節 活力ある商工業のまちづくり

5か年で取り組む施策	基本的な方向性	具体的な施策
第1項 商業の活性化	商業の活性化を図るため、魅力ある商店街づくりをすすめるとともに、中心市街地においては、居住人口の増加、都市福祉施設の充実など、中心市街地活性化基本計画に沿ったまちづくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・商業活動の推進 ・中心市街地の活性化
第2項 工業の活性化	工業の活性化を図るため、地場企業の振興・発展に向けた支援体制の整備を図るとともに、産学官の連携による新産業の創出や人材育成などへの支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・地場企業の育成 ・人材の育成
第3項 雇用機会の創出と 企業誘致	交通の利便性を活かした企業誘致等を推進することにより、就労の場を確保することで、雇用の創出と新規卒者等の地元就職を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用機会の創出 ・企業誘致の推進

第3節 にぎわいのある観光のまちづくり

5か年で取り組む施策	基本的な方向性	具体的な施策
第1項 観光の振興	温泉や歴史・自然・文化などに恵まれた八代市に多くの観光客が訪れるよう、観光資源の整備を行うとともに、積極的なPR活動を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ・観光資源の整備・活用 ・観光イベントの充実 ・観光案内・PRの充実



第5章

自然環境の保全・再生・創出に努め、多様で豊かな自然を次世代に引き継ぎ、持続可能な循環型社会が形成された

人と自然が調和するまち



イメージ写真

第1節 自然と共生するまちづくり

5か年で取り組む施策

第1項
自然環境の保全・育成

基本的な方向性

多様で豊かな自然環境を保全するとともに、希少種をはじめとした野生動植物の保護、育成に努めます。また、公共施設などの緑化を推進します。

具体的な施策

- ・干潟、河川、里地里山、奥山の保全
- ・野生動植物の保護・育成
- ・緑化の推進

第2節 環境を支えるひとづくり

5か年で取り組む施策

第1項
環境保全行動の推進

基本的な方向性

次世代を担う子どもたちへの環境教育・学習を積極的に展開します。また、市民・事業者・行政が連携して環境保全行動を展開するための計画づくりとPR活動をすすめます。

具体的な施策

- ・環境教育・学習の推進
- ・市民・事業者・行政の環境保全行動

第3節 環境にやさしいまちづくり

5か年で取り組む施策

第1項
生活環境の保全

基本的な方向性

良好な生活環境の保全に向け、公害の未然防止や地下水の監視に努めるとともに、衛生面に配慮した生活基盤の整備を図ります。

具体的な施策

- ・環境汚染の抑制・監視
- ・地下水保全
- ・生活排水対策
- ・環境衛生の充実

第2項
地球環境問題への対応

地球環境問題への対応として、日常生活におけるライフスタイルの転換や環境にやさしい事業活動の展開を促進します。特に、地球温暖化対策については、市民や事業者と協働しながら地域一体となった取り組みを推進していきます。

- ・地域一体となった地球温暖化対策の推進
- ・その他の地球環境問題への対応

第3項
循環型社会の推進

市民活動による廃棄物の排出抑制の推進、3R運動など啓発事業を促進し、循環型社会を構築します。また、経年劣化が著しいごみ処理施設等の建設のほか、既存処理施設の適切な改修・維持管理を行い、衛生的で良好な市民生活の保持に努めます。

- ・ごみの減量化及び資源化の推進
- ・廃棄物処理施設等の整備
- ・廃棄物の適正処理の推進

人と自然が調和するまち

自然と共生するまちづくり

自然環境の保全・育成

環境を支えるひとづくり

環境保全行動の推進

環境にやさしいまちづくり

生活環境の保全

地球環境問題への対応

循環型社会の推進



イメージ写真



イメージ写真



イメージ写真



イメージ写真

第4部

地域の特性を活かしたまちづくり方針

「地域の特性を活かしたまちづくり方針」策定の趣旨

本市は、地勢的に広範囲の合併のため、様々な特色が見られます。今後は市の一体感の醸成を促し、均衡ある発展に資するよう地域間の連携や交流を深める道路網の整備などに努めるとともに、それぞれの地域の特性を活かしたまちづくりをすすめていくことが必要です。

このため、地域の特性や現状、課題を明らかにし、基本構想に掲げた施策の中から、特に地域の課題に応じた発展の方向を盛り込んだ方針を策定し、地域の視点から具体化、重点化を図っていくこととします。

地域の設定

広範な市域において、日常生活圏や歴史的経緯、地勢、土地利用の状況を基本に、今後の地域間の連携や地域バランスなどを考慮して、3地域（西部地域・東部地域・南部地域）に区分します。

地域の特性を活かしたまちづくりの推進

これらのまちづくりをすすめていくうえでは、市民と行政の力をあわせた取り組みが求められます。

また、次のような考え方で市民と行政の協働のもと、地域の特性を活かしたまちづくりをすすめていきます。

市民の自主的・主体的な参画による地域振興

地域間交流や連携をすすめ、それぞれの地域の個性を重視した地域振興

清流と緑、観光資源を活かしたうるおいのまち

球磨川をはじめとした豊かな自然や古い歴史をもつ日奈久温泉などの観光資源を活かしたまちづくりをすすめ、交流人口の増加を図ります。



イメージ写真

若者が育ち、誰もが生きがいをもって暮らせるまち

八代の未来を担う人を育むまちづくりをすすめるとともに、子どもから高齢者まで生きがいをもち健やかに暮らせる福祉の充実したまちづくりをすすめます。

西部地域

西部地域

八代の産業を牽引するまち

新幹線や高速道路などの交通利便性や肥沃な八代平野などの地理的優位性を活かし、八代の産業を牽引する活力にみちた元気あるまちづくりをすすめます。

人が集まるにぎわいのあるまち

中心市街地の活性化や新八代駅周辺の整備などをすすめ、都市の魅力を高めることにより、人が集まり、にぎわいのあるまちづくりをすすめます。



イメージ写真

東部地域

東部地域



イメージ写真

豊かな自然とふれあい、歴史と伝統が息づくまち

自然資源の保全に努め、自然景観を活用し、人と自然が共生するまちづくりをすすめます。また歴史的遺産や古代踊り、神楽などの伝統芸能の保存・継承に努めます。

美しい風景と魅力ある特産品に笑顔が集うまち

お茶や生姜などを活かした農林業の活性化や五家荘、石橋などの特色ある観光資源を活かした観光振興を図り、地域間交流をすすめ、人が集うまちづくりをすすめます。

南部地域

南部地域

第5部

計画推進の方策 ～市民と行政がともに歩むために～

基本計画の「重点プロジェクト」や「5か年で取り組む施策」を着実に推進するための方策を「計画推進の方策」として示しました。

行 革

第1章 効率的・効果的な行財政の運営

第1節 行政の効率化の推進

公平かつ公正な行政経営を行うため、行政手続きの透明化や、各種計画への市民意見の反映などに取り組みます。また、情報通信技術の発展など、時代の流れに対応した行政システムのあり方を検討し、市民サービスの向上に努めます。

主な取り組み

組織機構の見直し
「定員適正化計画」の推進
指定管理者制度導入の推進

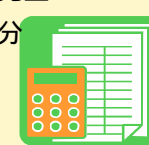


第2節 財政の健全性の確保

市民の満足度を高めるためには、自主財源の安定的な確保と歳出の抜本的な見直しを行い、財政基盤の強化を図ることにより、安定的な自主性・自立性の高い健全な財政運営をめざします。

主な取り組み

事業の整理合理化
施設のあり方と管理運営の見直し
財源の効率的・効果的な配分



第2章 協働によるまちづくりの推進

協 働

イメージ写真

第1節 情報の共有化

市民と行政との情報の共有化を推進するために、各種メディアを通じて市民に必要な情報を積極的に発信します。また、情報公開制度の適切な運営に努めます。

主な取り組み

各種メディア（ホームページ、ケーブルテレビなど）を活用した情報の発信
報道メディアの活用



第2節 市民参画の推進

市民が、市政に積極的に参画できるようなシステムづくりをすすめます。また、市民の国際感覚の涵養を図ります。

主な取り組み

広聴活動の実施（手紙・メールの受け付けや市民との対話交流など）
パブリックコメント（市民意見提出手続き）制度の導入



第3節 協働と新たな自治の推進

市民と行政の役割分担を明確にし、お互いを認め合う真のパートナーシップを築きます。また、市民の創意工夫によって、それぞれの地域における総合的なまちづくりを推進します。

主な取り組み

新たな住民自治組織の設立支援
地域活動団体間のネットワーク強化

